

2025 沖縄シンポジウム

沖縄とともに

— 慰霊の日を迎えて —

6月23日は、太平洋戦争下の沖縄戦において、

組織的な戦闘が終結したことに伴い、

沖縄県が「慰霊の日」と定めている日です。

平和主義を掲げる日本国憲法をもつ現代に生きる私たちは、

戦争の記憶を風化させないこと、

住民が戦闘に巻き込まれ多くの犠牲者を出した

沖縄の歴史を忘れないことが必要です。

2025年

6月21日土

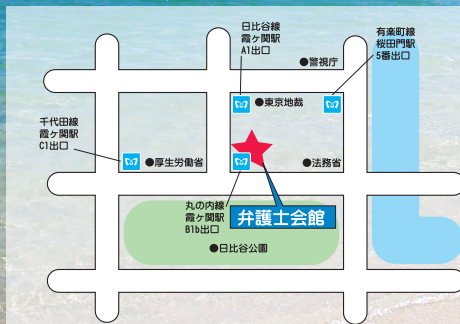
午後1時～午後4時30分

@弁護士会館2階 クレオ

(Zoomウェビナーを使用したハイブリッド方式)

予約不要。会場参加の方は直接
会場にお越しください。

Zoomでのご参加希望の方は
QRコードをご利用ください。



東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、
千代田線「霞ヶ関駅」

B1-b出口より直通

A1出口より徒歩2分

C1出口より徒歩3分

東京メトロ有楽町線「桜田門駅」
5番出口より徒歩8分

都営三田線「日比谷駅」
日比谷公園を通り徒歩8分

第1部

沖縄戦民間被害者救済のために

— 司法が認定した沖縄戦被害の真実 —

講師 瑞慶山 茂 氏 (弁護士・元千葉県弁護士会会長)

●琉球大学法文学部卒、1971年弁護士登録。「沖縄戦被害・国家賠償訴訟」「南洋戦・フィリピン戦被害・国家賠償訴訟」各弁護団長、全国空襲被害者連絡協議会運営委員会副委員長、民間戦争被害の補償を実現する沖縄県民の会 顧問 弁護団長



第2部

ミサイル攻撃基地化する

琉球列島

講師 小西 誠 氏 (元航空自衛官、軍事ジャーナリスト)

●現役自衛隊員の時、反戦自衛官として自衛隊の民主化(人権・自由)を求め活動。自衛隊員の退任後は軍事ジャーナリストとして活動。2004年には「自衛官人権ホットライン」を創設。著書「ミサイル攻撃基地化する琉球列島」(副題略)等。



参加費無料・予約不要

主催 東京弁護士会

問合せ 人権課 03-3581-2205